

公益社団法人青森青年会議所
2018年度 躍進するJCスクール 事業計画書

担当副理事長 村木 裕俊
常任理事兼塾長 藤林 健太

【基本方針】

我々JAYCEEは、誰かから与えられるのではなく自らの意志によって高い目標を掲げ、試練に立ち向かい、仲間と助け合いながら地域の課題に取り組んでおります。新入会員は、これからの地域を牽引するリーダーとなるべき人材であり、青年会議所の運動の基礎となる理念や活動への心得と心構えを学び、主体性をもつことが大切です。JCスクールでは、新入会員が仲間と共に成長し主体的に行動出来るように導かなければなりません。JCスクールは、塾生が仲間とこれからの道を信じて進んでいくために、「Believe My Way～仲間と共に～」をスローガンに一年間活動します。まずは、塾生が運動の目的や考え方、活動への気持ちの持ち方を学ぶために、集中合宿をおこなうことで、運動へ理解を深め、積極的に取り組めるようになります。そして、事業に多く触れて学ぶために、他委員会の事業の準備段階から参加することで、事業に至るまでのメンバーの熱い想いを肌で感じ活動への意欲を育みます。また、事業を構築する体験を得るために、他地域のLOMと協力してブース出展することで、仲間と事業をやり遂げる達成感を感じ、絆を深めます。さらに、卒業生となるメンバーの様々な経験や体験から塾生が気付きを得る場とするために、卒業式を執りおこなうことで、挑戦して乗り越えてきた経験、運動への想い、仲間との絆の大切さを学びます。そして、一年間の活動で得た気付きや学びを振り返るために、報告会をおこなうことで、次年度以降の活動へ向けて更なる意欲を高めます。

JCスクールで学び主体性が育まれた塾生は、自ら積極的に活動に取り組み、困難なことが訪れても仲間と助け合い果敢に挑戦していき、塾生が主体的に取り組む姿勢は会全体への刺激となります。次年度以降も塾生は、仲間からの共感を得て、新たな役割に責任ある行動で挑戦し続け、地域を牽引する人材として青森青年会議所の躍進する力となります。

【事業計画1】

1	事業名	集中合宿の実施【事業外】
2	目的	運動の目的や考え方を理解し、主体的に行動できるようになるため
3	内容	運動の基礎となる理念や活動への心得と心構えを学び、その成果を総括します

【事業計画2】

1	事業名	東北青年フォーラムin三沢でのブース出展【他2】
2	目的	事業構築の達成感と仲間との絆を育むため
3	内容	東北青年フォーラムin三沢で他のLOMと協力してブース出展する。

【事業計画3】

1	事業名	卒業式の開催【他2】
2	目的	卒業生からこれまでの経験や体験から学び、次年度への更なる意欲を高めるため
3	内容	卒業生がこれまでの経験や体験で得た気付きや学びを聞いてまとめ、発表します。